

快眠とくつろぎの創造工房

大東寝具工業株式会社

知恵の使いどころ

常に新しいものを作ろうという意識。従業員は2～3日に1品は新たな試作品を制作、インターネットマーケティングにより顧客の声を反映し改善・改良、製品化に努める。寝具の売上げがピーク(11～12月)の2～3割の夏期の売上増のため当システムを活用し、パジャマ等のガーゼ製品を開発。大型の大量生産用の設備を売り払い、多品種小ロット生産に特化。



強み

他の追従を許さない縫製技術をコアに、発注者の目線に立ち縁取り、ステッチなども繊細に手がけた仕上げを行い、注文書に現れない注文者の思いを具現化する技術。現在この技術の「見える化」を推進中、より多くの顧客にアピールする。また、日本で1～2箇所という和晒工房と、独自の重ね縫製を併せたガーゼ製品は、オンリーワン商品。

プロフィール

大正14年創業、製綿及び布団の加工を行う。主に寝具メーカー、問屋向けのOEMが主体。平成元年より独自の営業活動を開始し、平成13年インターネット通販をスタート。平成14年にはガーゼ製品の開発に着手、平成18年にはクッション座椅子などを柱に新しいマーケットを開発中。

実績・成果

寝具は俵屋旅館、縫製品ではJリーグ・ジュビロ磐田や京都サンガFCのビッグフラッグなど、特殊製品を数多く手がける。実用新案登録のクッション座椅子「座・気まま」は経産省の地域資源活用プログラム認定、無添加ガーゼ多層式寝具寝装品「京和晒綿紗」(きょうわざらしめんしゃ)は京都府中小企業応援条例や京都市オスカーに認定、有名百貨店、専門店等で販売。



京都・知恵ビジネス・ワークショップ